2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名	株式会社　エヌアイデイ		上場取引所　東
コード番号	2349	ＵＲＬ　https://www.nid.co.jp	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）小森　俊太郎	
問合せ先責任者	（役職名）取締役コーポレートデザイン本部長	（氏名）小菅　宏	ＴＥＬ　03（6221）6811
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日　－	

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無　　：有（動画配信）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	13,552	6.1	1,663	15.0	1,790	14.3	1,177	8.8
2026年３月期中間期	12,774	6.5	1,446	△5.0	1,565	△8.7	1,081	△4.3

（注）包括利益　　2027年３月期中間期　　1,319百万円（△5.4%）　　2026年３月期中間期　　1,395百万円（53.8%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	107.78	－
2026年３月期中間期	99.03	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	31,990	25,280	79.0	2,313.89
2026年３月期	30,723	24,277	79.0	2,222.11

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　25,280百万円　　2026年３月期　　24,277百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	－	－	29.00	29.00
2027年３月期	－	－			
2027年３月期（予想）			－	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	4.1	3,400	0.8	3,620	0.3	2,520	0.7	230.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）　、除外　ー社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
　　(注)詳細は、添付資料Ｐ．７「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　②　①以外の会計方針の変更　：無
　③　会計上の見積りの変更　：無
　④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	13,109,490株	2026年３月期	13,109,490株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	2,183,956株	2026年３月期	2,183,932株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	10,925,543株	2026年３月期中間期	10,925,558株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益及び包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（重要な後発事象） …… 8

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調となりました。一方、物価上昇の継続や米国の通商政策、地政学リスクの影響、金融資本市場の変動の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界では、企業の競争力強化や業務効率化のためのデジタル化、ＤＸの推進、クラウドサービスの活用拡大やサイバーセキュリティ対策の強化など、ＩＴ投資は引き続き堅調に推移いたしました。また、生成ＡＩやデータ活用など新たな技術領域への関心も高まっており、ＩＴサービスに対する需要は中長期的にも拡大していくものと考えております。

このような環境の下、当社グループでは、ＩＴ利活用のトレンドや顧客動向を見極め、持続的な受注拡大に取り組むとともに、開発手法の調査・研究、技術者教育や新卒・キャリア採用の強化等に取り組んでまいりました。

このような取組みの結果、当中間連結会計期間の経営成績については、売上高は13,552百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益は1,663百万円（同15.0%増）、経常利益は1,790百万円（同14.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,177百万円（同8.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①システム開発事業

金融・保険、公共・社会インフラ、FA・装置制御等の分野の売上・利益が増加した結果、売上高は9,458百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は1,214百万円（同15.1%増）となりました。

②システムマネジメント事業

運輸・通信、金融・保険、官公庁・団体等の分野の売上・利益が増加した結果、売上高は3,134百万円（同4.0%増）、営業利益は345百万円（同10.0%増）となりました。

③その他

その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。それぞれの事業で売上が増加したことに加え、データソリューション事業での採算性改善等により、売上高は959百万円（同4.6%増）、営業利益は100百万円（同37.0%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金並びに仕掛品の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,256百万円増加し24,110百万円となりました。固定資産は投資有価証券の増加、繰延税金資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し7,880百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ1,267百万円増加し、31,990百万円となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、未払法人税等及び賞与引当金の増加、未払金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ198百万円増加し3,658百万円となりました。固定負債は退職給付に係る負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し3,052百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ264百万円増加し、6,710百万円となりました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加、配当金の支払による減少等により、前連結会計年度末に比べ1,002百万円増加し25,280百万円となりました。

この結果、自己資本比率は79.0％（前連結会計年度末は79.0％）となりました。

＜キャッシュ・フローの状況＞

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,103百万円増加し、18,414百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,377百万円（前年同期比268百万円の収入増）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益1,790百万円、減価償却費57百万円、退職給付に係る負債の増加額63百万円等で資金が増加したことに対し、棚卸資産の増加額156百万円、未払金の減少額107百万円、法人税等の支払額534百万円等で資金が減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は43百万円（前年同期は157百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入468百万円で資金が増加したことに対し、投資有価証券の取得による支出326百万円、有形固定資産の取得による支出77百万円等で資金を支出したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は317百万円（前年同期比9百万円の支出増）となりました。これは主に、配当金の支払額316百万円等で資金を支出したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期の連結業績予想につきましては、2026年５月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,124,151	19,236,738
受取手形	149,387	135,672
売掛金	4,145,321	4,163,340
仕掛品	157,948	314,801
その他	276,366	259,457
流動資産合計	22,853,175	24,110,011
固定資産		
有形固定資産	513,700	541,236
無形固定資産		
のれん	85,155	60,825
その他	82,437	81,975
無形固定資産合計	167,592	142,800
投資その他の資産		
投資有価証券	5,719,138	5,780,105
繰延税金資産	836,178	776,199
差入保証金	473,056	474,093
その他	160,616	166,444
投資その他の資産合計	7,188,989	7,196,842
固定資産合計	7,870,282	7,880,879
資産合計	30,723,458	31,990,890
負債の部		
流動負債		
買掛金	808,174	838,247
未払金	405,809	298,824
未払法人税等	585,336	653,485
未払消費税等	302,126	280,696
前受金	55	55
賞与引当金	1,059,013	1,158,270
その他	298,998	428,793
流動負債合計	3,459,513	3,658,373
固定負債		
退職給付に係る負債	2,284,623	2,363,337
役員退職慰労引当金	636,887	623,912
資産除去債務	64,185	64,776
その他	476	－
固定負債合計	2,986,173	3,052,026
負債合計	6,445,686	6,710,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	23,848,294	24,709,002
自己株式	△1,875,795	△1,875,855
株主資本合計	23,114,525	23,975,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,034,202	1,186,546
退職給付に係る調整累計額	129,042	118,770
その他の包括利益累計額合計	1,163,245	1,305,316
純資産合計	24,277,771	25,280,490
負債純資産合計	30,723,458	31,990,890

（２）中間連結損益及び包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	12,774,614	13,552,643
売上原価	9,877,506	10,326,764
売上総利益	2,897,108	3,225,879
販売費及び一般管理費	1,450,537	1,562,296
営業利益	1,446,570	1,663,582
営業外収益		
受取利息	2,276	2,709
受取配当金	104,083	114,785
助成金収入	8,613	11,215
その他	11,443	9,835
営業外収益合計	126,417	138,544
営業外費用		
支払利息	541	599
投資事業組合運用損	－	8,489
投資事業組合管理料	4,060	1,258
租税公課	1,332	1,355
その他	1,363	273
営業外費用合計	7,298	11,975
経常利益	1,565,689	1,790,151
特別利益		
固定資産売却益	13	－
特別利益合計	13	－
特別損失		
固定資産除却損	425	81
特別損失合計	425	81
税金等調整前中間純利益	1,565,278	1,790,070
法人税等	483,280	612,521
中間純利益	1,081,998	1,177,549
（内訳）		
親会社株主に帰属する中間純利益	1,081,998	1,177,549
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	310,534	152,343
退職給付に係る調整額	2,988	△10,272
その他の包括利益合計	313,522	142,071
中間包括利益	1,395,520	1,319,620
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,395,520	1,319,620
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,565,278	1,790,070
減価償却費	55,337	57,387
のれん償却額	24,330	24,330
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△30,698	63,551
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	17,550	△12,975
賞与引当金の増減額（△は減少）	67,629	99,257
受取利息及び受取配当金	△106,360	△117,494
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△98,523	－
支払利息	541	599
固定資産除却損	425	81
売上債権の増減額（△は増加）	184,120	△4,304
棚卸資産の増減額（△は増加）	△53,905	△156,802
その他の流動資産の増減額（△は増加）	2,818	△11,616
仕入債務の増減額（△は減少）	54,039	30,072
未払金の増減額（△は減少）	△124,040	△107,252
未払消費税等の増減額（△は減少）	△89,988	△21,429
その他の流動負債の増減額（△は減少）	67,678	131,493
その他	△4,505	16,339
小計	1,531,725	1,781,308
利息及び配当金の受取額	109,742	131,209
利息の支払額	△541	△599
法人税等の支払額	△532,409	△534,675
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,108,516	1,377,242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△9,169
投資有価証券の取得による支出	△46,221	△326,309
投資有価証券の売却及び償還による収入	40,117	468,113
有形固定資産の取得による支出	△128,232	△77,740
無形固定資産の取得による支出	△13,108	△6,123
差入保証金の差入による支出	△8,944	△1,067
差入保証金の回収による収入	1,060	30
その他	△1,823	△4,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,157	43,396
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	360,000	360,000
短期借入金の返済による支出	△360,000	△360,000
自己株式の取得による支出	－	△60
配当金の支払額	△305,974	△316,296
その他	△1,741	△864
財務活動によるキャッシュ・フロー	△307,716	△317,220
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	643,642	1,103,417
現金及び現金同等物の期首残高	15,489,827	17,311,366
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,133,469	18,414,784

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	8,842,280	3,015,146	917,188	12,774,614
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,180,547	103,701	335,116	1,619,365
計	10,022,827	3,118,847	1,252,304	14,393,980
セグメント利益	1,055,521	314,450	73,453	1,443,425

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,443,425
セグメント間取引消去	3,000
全社費用（注）	－
その他	145
中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,446,570

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	9,458,615	3,134,681	959,346	13,552,643
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,206,515	132,750	337,755	1,677,021
計	10,665,131	3,267,431	1,297,101	15,229,665
セグメント利益	1,214,841	345,774	100,632	1,661,248

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,661,248
セグメント間取引消去	3,234
全社費用（注）	－
その他	△900
中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,663,582

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。